

電源配線キット AIREDGE32 (40HP) 200V用 (別売部品)

RUAGP33*(C/H)(L)(N) 7台連結

※ *は開発No.が入ります。

<取付について>

本電源配線キットをご使用になる場合には、下記の項目が必要となりますのでご注意ください。

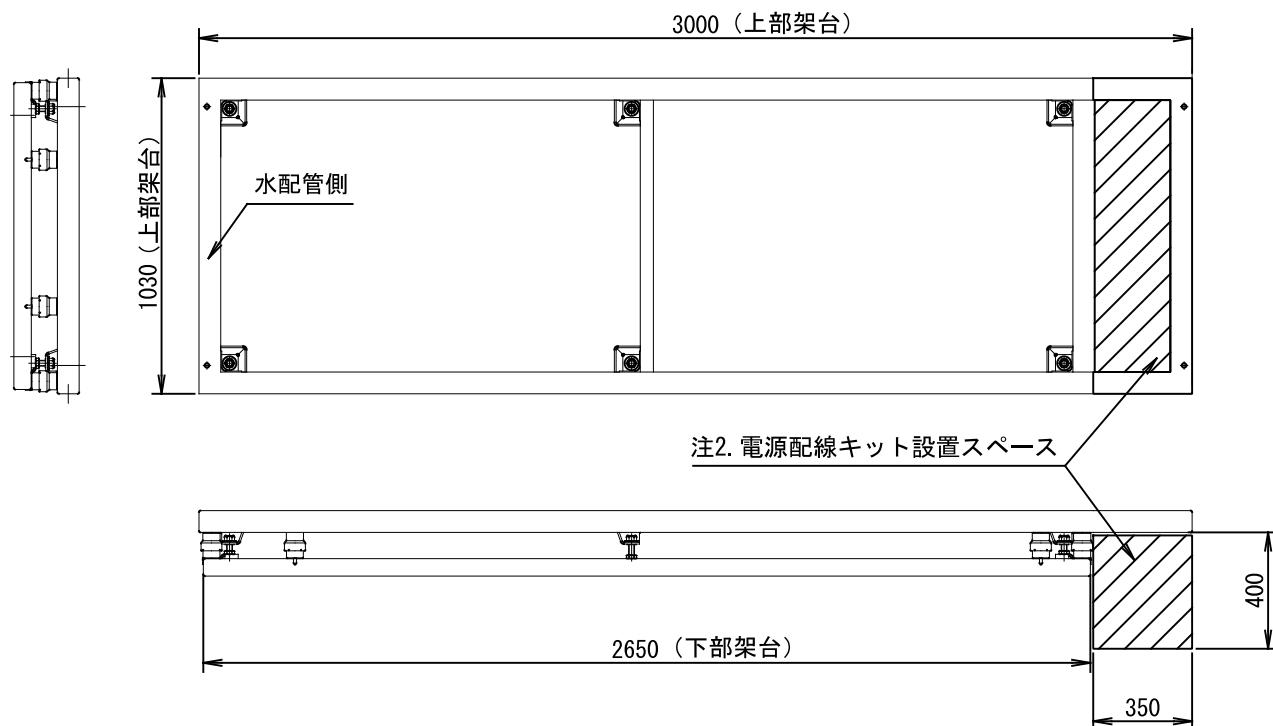
1. 幹旋防振架台
電源配線キットは防振架台に固定します。（幹旋防振架台には取付け穴を設けております。）
2. 電源配線キット設置スペース
防振架台の下部に設置スペースが必要となります。（基礎との干渉を考慮してください。）

<幹旋防振架台>

■倉敷化工株式会社、特許機器株式会社、ネミー株式会社

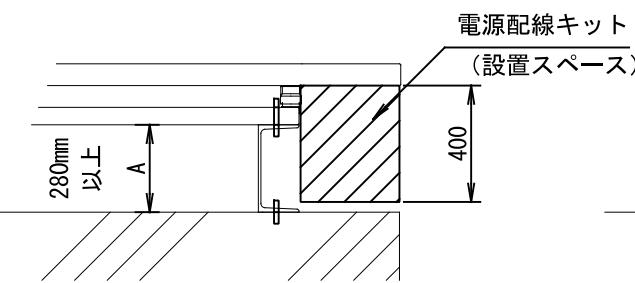
※3社混合での連結設置は出来ません。

※寸法について各社で変わるものがありますのでそれぞれの承諾図をご参照ください。



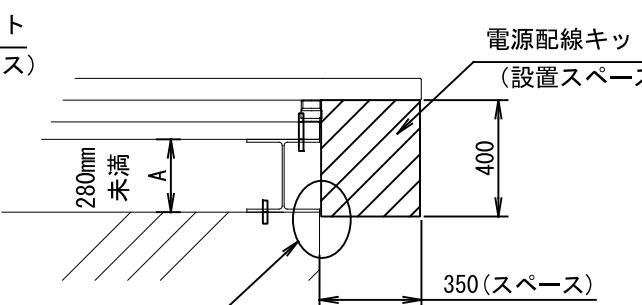
<基礎施工(例)>

①基礎からの高さ(A寸法)が280mm以上の場合



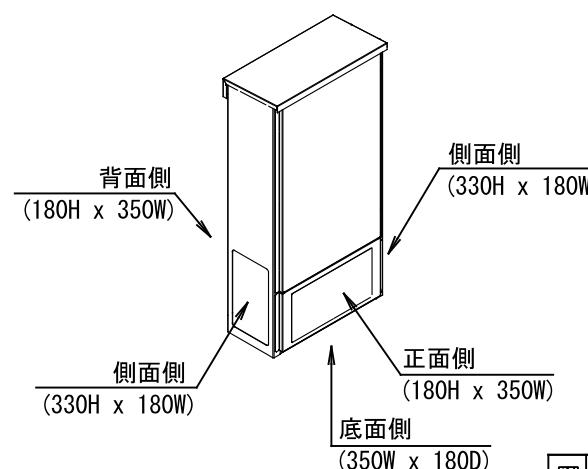
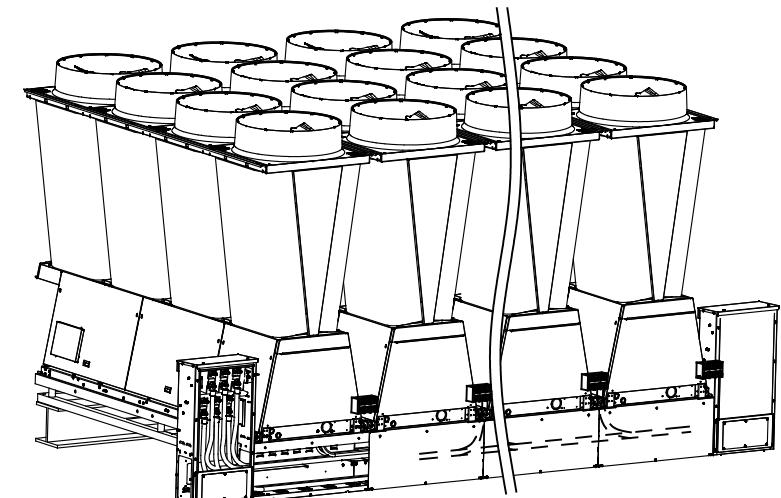
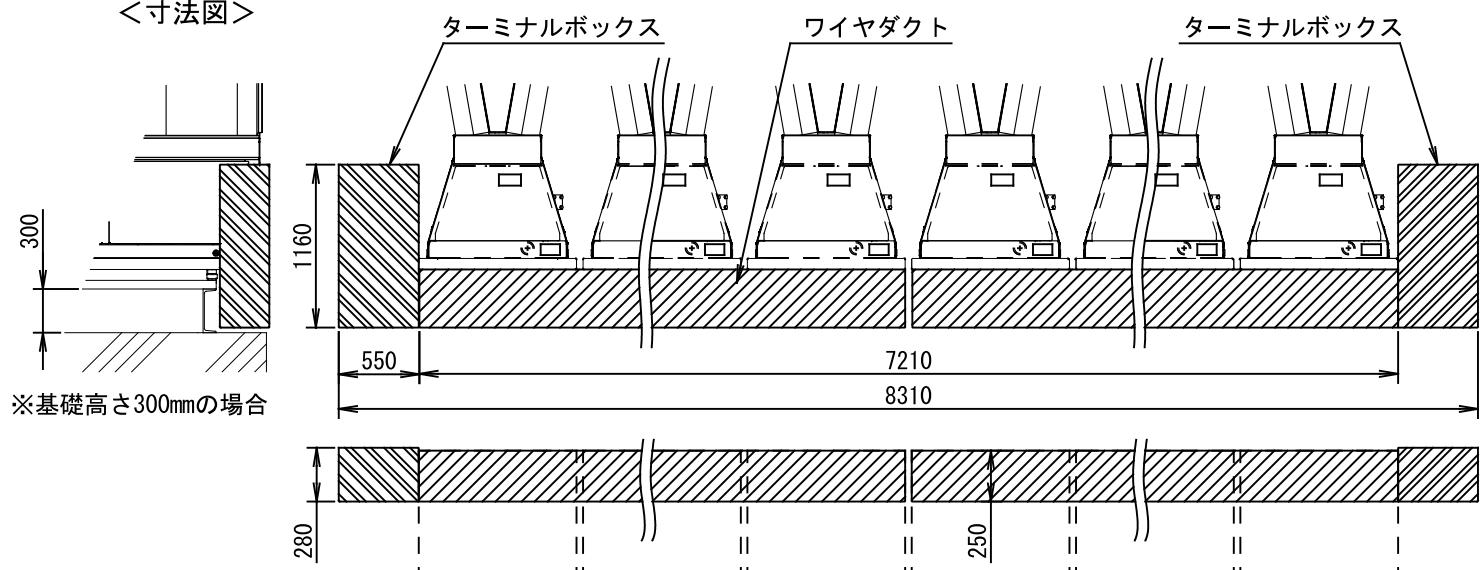
電源配線キットの取付が可能です。

②基礎からの高さ(A寸法)が280mm未満の場合



※基礎と電源配線キットの干渉を防ぐため、
電源配線キットのスペースとして350mm確保
してください。アンカーボルトの固定位置は、
耐震設計指針に則り施工してください。

<寸法図>



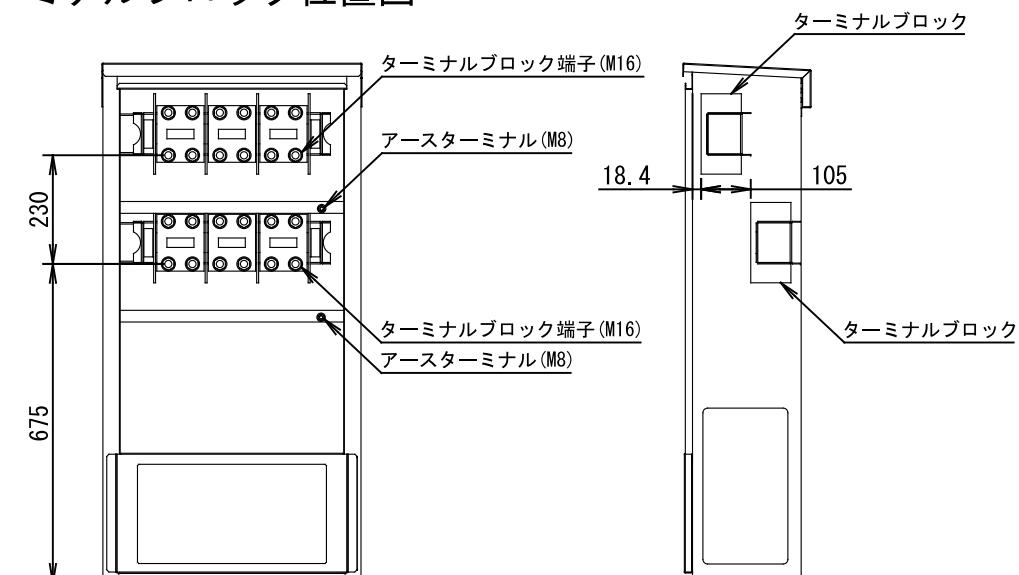
図番	T04Z2106-RBP-KB707G40	REV. A 図法
品名	別売部品 (電源配線キット)	23X 三角法
形名	RBP-KB707G40	尺度 単位 m m
		日本キャリア株式会社

- 注1. 電源配線キットをご使用になる場合には、幹線別売品の防振架台が必要となります。
- 注2. 電源配線キットを設置するため、設置スペースを考慮した基礎の準備を行なってください。
- 注3. 電源配線キットの取付位置は、連結設置時の左右どちらかになります。
(ターミナルボックスが2個必要な機種は、左右両側に取付けとなります。)
- 注4. 電源配線キットの組立および取付は、現地での作業となります
(施工区分、施工の保証範囲は当社外となります)。
- 注5. 主電源電線及びアース線はターミナルボックスに接続してください。
電線管にて接続する場合は、ターミナルボックスのカバーに適当な穴をあけて
電線管を接続してください。
- 注6. 電源配線キットに分岐ケーブルと端子が付属されます。設置状況による配線長さ調整
および端子取付とその配線作業が現地にて必要となります。
- 注7. 電源配線キットより上流の電源ヒューズが作動した場合、または手元スイッチをOFFに
した場合、その系統に接続されている全モジュールの電源が遮断されることになります。
このリスクを回避したい場合は、モジュール毎に個別配線してください。
- 注8. 電源配線キットより上流の漏電遮断器が作動した場合、その系統に接続されている全モ
ジュールの電源が遮断されることになります。このリスクを回避したい場合は、各モジュ
ールに漏電遮断器を取付可能です。(インデント対応)
- 注9. 配線作業の前後に、ターミナルボックス及びワイヤダクトの取付作業が必要になります。
詳細は、付属の据付説明書を参照してください。
- 注10. 仕様表の電線サイズはターミナルボックスまでのIV電線、CV電線値です。
ターミナルボックスから各モジュール本体の電源ボックス内の電源端子台Tb1へは、
本電源配線キットの分岐ケーブルを使用し3/3項のように接続してください。
付属の幹線用端子及び分岐線用端子はターミナルボックス等と一緒に梱包されています。
(電源配線キットターミナルブロック・・・M16)
- 注11. アース配線(電源配線キット付属品)は各電源ボックス内のアースターミナルを
渡り連結し、ターミナルボックス内のアースターミナルに接続してください。
ターミナルボックスよりも上流側のアース配線(現地手配)につきましては、
内線規定に沿って接地工事を行なってください。またアース線推奨太さにつきましては、
仕様表を参照してください。(電源配線キットアースターミナル・・・M8)
- 注12. 電気工事は電気工事士の資格がある方が取扱説明書に従って施工してください。

納入範囲、施工区分、施工の保証範囲

	項目	当社内	当社外	備考
搬入据付	工場から現場館側まで	○		車上渡しとなります。
	搬入作業(車上から基礎上まで)		○	
	電源配線キットの組立て		○	組立て用ビス等は付属します。
	ターミナルボックス、 ワイヤダクト取付作業		○	取付け用ビス等は付属します。
電気工事	ターミナルボックスへの電源供給		○	
	接地工事		○	各モジュール間アース配線は 電源配線キットに付属します が、現地での配線作業が必要 になります。ターミナルボックス のアース配線は現地手配と なります。
	分岐ケーブルの組立・取付		○	電源配線キットに分岐ケーブ ルと端子が付属されますが、 本体設置状況による配線長さ 調整及び端子取付とその配線 作業が現地にて必要となります。

ターミナルブロック位置図



図番	T04Z2106-RBP-KB707G40	REV. -	図法
		209	三角法
品名	別売部品(電源配線キット)	尺度	単位
形名	RBP-KB707G40		m m

日本キヤリア株式会社

電源配線キット AIREDGE32 (40HP) 200V用 (別売部品)

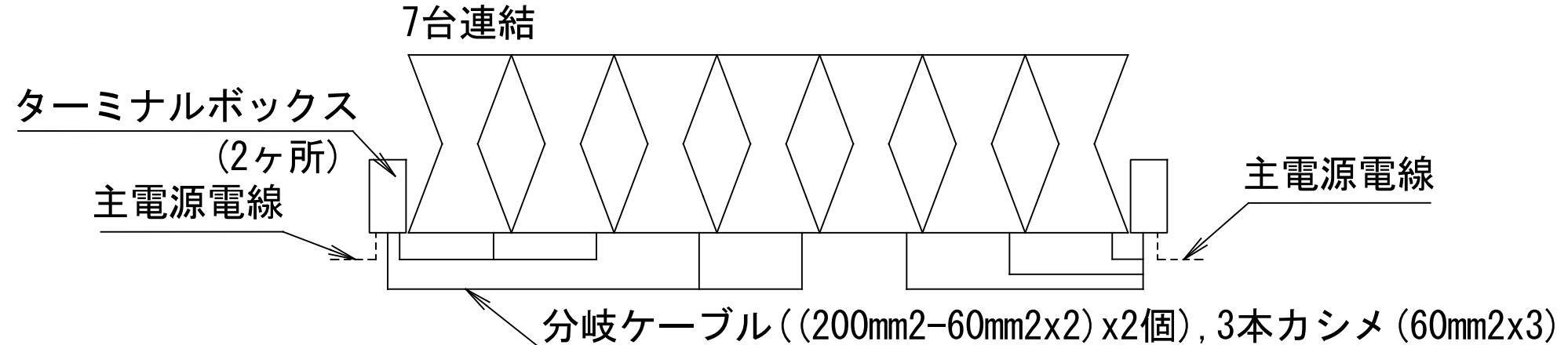
RUAGP33*(C/H)(L)(N) 7台連結

※ : *は開発No.が入ります。

<電源仕様>

電源配線キット型名		RBP-KB707G40					
モジュール接続台数		7					
ターミナルボックス数		2					
ターミナルブロック数		3					
圧着端子サイズ	ターミナルボックス側		JST R200-16 (AMP 171502-1)				
	モジュール側		JST R60-10				
内蔵ポンプ出力 (kW)		ポンプレス	1.5	2.2	3.7	5.5	
基準電流 (A)		274x2, 411	287x2, 430	291x2, 437	302x2, 453	314x2, 471	
電源容量 (kVA)		332	347	353	365	380	
電源配線	IV線	こう長20m以下 (mm ²)	200x2, 325	200x2, (200+200)	200x2, (200+200)	250x2, (200+200)	
		こう長50m以下 (mm ²)	200x2, 325	200x2, (200+200)	200x2, (200+200)	250x2, (200+200)	
	CV線	こう長20m以下 (mm ²)	150x2, 250	150x2, 325	150x2, 325	200x2, 325	
		こう長50m以下 (mm ²)	150x2, 250	150x2, 325	150x2, 325	200x2, 325	
アース線太さ (mm ²)		38x2	38x2	38x2	38, 60	38, 60	
手元スイッチ (A)		300x2, 600	300x2, 600	300x2, 600	400x2, 600	400x2, 600	
電源ヒューズ (A)		300x2, 500	300x2, 500	300x2, 500	400x2, 500	400x2, 500	
漏電遮断器容量 (A)		300x2, 500	300x2, 500	300x2, 500	400x2, 500	400x2, 500	
漏電遮断器感度電流 (mA)		200x2, 500	200x2, 500	200x2, 500	500x3	500x3	

<配線図>



図番	T04Z2106-RBP-KB707G40	REV. A	図法
		23X	三角法
品名	別売部品 (電源配線キット)	尺度	単位
形名	RBP-KB707G40		m m

日本キヤリア株式会社